Good Choice グッドチョイス

まちの話題をお寄せください。
総務課 広報広聴係　☎75－2280 ／ FAX75－2110

新鮮で甘いイチゴに大満足！

南渓いきいき協議会の体験イベント

▲おいしくて次々とほおばる子どもたち

南渓いきいき協議会が年間を通して企画する「田舎体験」の春のイベント「イチゴ狩り」が5月14、15の両日、南多久町の園地で行われました。

市内外から親子連れなど31人が参加。のどかな自然の中で摘みたての新鮮なイチゴに舌鼓を打ちながら、参加者同士もうちとけて、ハウスの中は甘い香りとにぎやかな声がいっぱい。

江北町からの参加者は、「摘みたてのイチゴは甘くてとても新鮮な味でした。子どもと一緒にジャムを作り、この味を楽しみます。ぜひまた参加したい」と大満足の様子でした。

楽しく学んで交通ルールを身につけて！

市内の園児や児童に交通安全教室

▲横断歩道を渡る練習をするカトリック幼稚園児

4月下旬から6月上旬にかけて、市と小城警察署は子どもたちの交通安全意識の向上のため、市内の保育園・幼稚園や小学校で交通安全教室を行っています。

5月16日は、カトリック幼稚園で野田千恵交通指導員が分かりやすく指導。指導員が「きーたぞ来たぞ」と言うと園児は「何が来たの？」と続け、歌と手遊びで車が来たら止まることを覚えました。くまのコロちゃんやうさぎのバニー君、ぶたのブー君が登場する紙芝居で車道の渡り方を学習。その後、園内で横断歩道を渡る実技を行い、一人ずつ手を上げて左右確認をし、上手に渡りきるとホッとした様子でした。園児たちは、「楽しかった！」「もう覚えた」と元気いっぱいで、楽しみながら交通ルールを学びました。

温かい被災地支援続く！　5/25

多久市地域婦人連絡協議会（西山智恵子会長）は、22日の総会で集まった義援金を市役所に届けました。同婦人会は、すでに県婦人会を通じて送金している27万円に加えて、支援する会員の思いを募金箱に集めたものです。

これまで中多久病院、北部小、中央中、北多久町地域婦人連絡協議会からも届けられており、市では日本赤十字社を通じて、被災地へ届けます。

元気にハツラツと高齢者スポーツ大会　5/17

高齢者スポーツ大会（主催：多久市、多久市老人クラブ連合会）が体育センターで行われました。

老人クラブ団体などの約450人が、ピン倒し、輪投げ競争、スリッパ飛ばしなどの競技に、元気に楽しく参加。今年は３Ｂ体操（健康体操）も加わったり、さくらんぼ保育園の園児とのカードあわせゲームなどもあり、参加者は心地よい汗をかいて、会場は和やかな雰囲気に包まれていました。優勝は洋々クラブ（メイプルタウン）でした。